

市民との対話事業 **市長とふれあいトーク**

実施日時	平成 25 年 9 月 26 日 (19:00~20:10)		
実施場所	上新田自治会館	参加人数	27 人
参加対象	上新田地区住民		
	<p>1. 発言者</p> <p>① 鮭の稚魚が放流されているが、それが戻ってきたときの市の対応は何か考えているのか。</p> <p>② 市長就任時に観光に力を入れるとおっしゃっていた。SLを通したりきものまつり等を開催しているが、十日町にお金が落ちていないのではないか。</p> <p>③ 7年後に東京でオリンピックが開催される。外国人が欲しがるような法被を十日町で作れないか。</p> <p>市長</p> <p>① 放流後については今まであまり考えていなかった。戻ってきた鮭を食べたり、分け合える仕組みができるのであれば考えたいので関係者と話してみたい。</p> <p>② 昨年の大地の芸術祭はかなりの効果があったと思う。日銀の新潟支店は昨夏の県内の経済について、インターハイと大地の芸術祭で経済効果があったとしている。店舗や観光業等にはかなりの効果があったと思う。こういったことを継続していくことが重要であると考えている。雪の花火ができないか考えている。十日町はいつ遊びに行っても頑張っているという評価を頂けるようにしていきたい。</p> <p>③ 十日町にも新しいことをやりたいと考える人が若者を中心に出てきている。中心市街地の話でも若い人と話をして新しい考えが出てきたものもある。新しい動きに期待している。</p> <p>2. 発言者</p> <p>① 旧道（市道新光寺北原線）が良くなったことに伴い、国道から旧道をつなぐ道の通行量が増えた。消雪パイプの整備もご配慮いただきたい。</p> <p>② 下条小学校が改築されているが、その跡地はどういう形になるのか。</p> <p>市長</p> <p>① アベノミクス効果もあり、他の地域では消雪パイプ整備が進んだところもある。消雪パイプについては、他の地域からも多く要望が出されているためそういったところと調整をして今後の対応を考えていきたい。</p> <p>② 解体した跡地については、地域の皆さんによる特別教室棟利活用の検討結果とも合わせて考える必要がある。売却はいつでもできるので、</p>		

地域でご活用いただけるよう検討していただければと思う。

3. 発言者

人口減少の歯止めの見通しはあるか。雇用の確保が重要だと思う。また、結婚しない人も増えているので対応について聞きたい。

市長

結婚促進事業については、委託事業としてエフエムとおかまちやNPO等に委託して事業を行っている。十日町で子育てをするとメリットがあること、子育て支援が充実していること等をアピールしていく必要がある。また、子どもを産んでもらえる環境を整備していくことも必要であると思う。

雇用については、役所は近年採用が少なかったが、来年・再来年は15人～20人位を採用していこうと考えている。農業を基盤としてどれだけ雇用を増やせるのかも重要。また、十日町では食品加工業、それにアフターケアを含めた織物の加工業の生産額が多くなってきている。また、野菜工場や米粉製造や農業生産法人等に農業で就職できる、会社に就くような形で農業に従事ことができる仕組みづくりの動きが出てきている。がんばる企業には市もしっかり支援していく。

4. 発言者

十日町病院の建設に伴い看護師学校の設置の話があるが、交渉に入っているのか。

市長

県も看護師を確保するための課を作ったので、そこも含め設置について働きかけている。